

BCPの時こそテレワーク！

■ 貴社のBCPの時の対策について教えてください。

まずはじめに、私たちワウテックは、利用社数 5,000 社超を誇る、国内でもトップクラスのビジネスチャット・社内 SNS「WowTalk（ワウトーク）」というサービスを自社開発・提供しています。

その中で、社員の働き方を尊重し、WowTalk を活用して、テレワーク・リモートワークというスタイルで働くことも許可しており、BCP 対策という一貫だけではなく、普段から従業員が働きやすい環境を提供しています。

弊社における定時は 9～18 時を指します。通常業務時間は「対面」や「電話」「メール」を通じた、いわゆる従来型のコミュニケーションに加えて、「WowTalk」を通じてビジネスチャットを利用した方法でもコミュニケーションしております。

仮に、社外にいるメンバーとも必要に応じて、「複数人ビデオ通話」や「音声通話」機能などを用いてミーティングを行います。

ワウテック社では、いわゆる日々の業務の中で冒頭のようなビジネスシーンが存在しており、ここからはそうした前提（環境）があることをご認識していただいたうえで、弊社の BCP 対策についてご説明していきます。

>> 対策

ワウテックでは、2019 年 12 月から叫ばれ始めたコロナウイルスのような流行病（感染症等）をはじめ、台風や地震、豪雨などの有事災害が発生した際を想定し、普段から BCP を想定した働く環境を整備しております。



具体的には、自社開発・提供しているビジネスチャット・社内 SNS「WowTalk」の基本機能（トーク、共有、音声通話）を普段のコミュニケーションツールとして活用。そして、有事の際は WowTalk 内の機能である「安否確認機能」を活用します。

上記のように、「普段使いしている」という点が大いにキーポイントで、特別、そのほかの BCP に関連するツールは導入しておりません。

その理由としては、万が一の際も「普段操作しないからどう使えばいいかわからない」ということがないようにということを想定しているためです。有事の際にインターネット環境とビジネスチャットさえあれば、主要キャリアの電話回線がストップしてしまったとしても、互いの情報連携が可能です。

ビジネスチャットが当たり前利用されていることで、慌てず、自分自身の状況を（安否確認機能を通じて）伝えられ、同じ部門間での情報連携を図ることが可能です。

■ どんないBCPの状況の時にテレワークを実施しますか？



ワウテックでは、普段の業務から「働き方のスタイルの1つ」として、テレワークを許可しています。

2019年度の台風や豪雨の時を例にいうと、交通機関のマヒや混乱が予想される状況などでは、下記ルールのもと、従業員の安全を第一に、柔軟な働き方をするように努めています。

▼前日定時後、もしくは当日朝のタイミングで発生した場合

コーポレート管理部より WowTalk を通じて、「本日の業務は、テレワークにて、もしくは出勤して業務を行う際は（自己判断により）出勤可能な状況になり次第で構いません。必要に応じて適宜 WowTalk で情報共有をお願いします」というアナウンスが入ります。

その指示に従って行動することになります。

仮に、安否確認をする必要がある場合は、WowTalk の機能「安否確認機能」を活用して従業員の安否確認を行い、各メンバーがどのような状況にあるのかを把握するアクションが追加されます。その後は、通常の WowTalk を活用したコミュニケーションになります。

▼業務中、有事が発生した場合

—従業員が外出中の場合

上記同様、従業員の安否確認が必要なケースに関しては、WowTalk 内の安否確認機能を通じて各社員の状況把握を実施します。その後は WowTalk を通じた通常のコミュニケーション方法で情報共有をまいります。

—従業員が社内で業務をしている場合

安否確認機能を活用し、社内業務をしているメンバーが誰なのかを把握。そのうえで普段の避難訓練で実施しているように、建物から地域の避難場所に避難を行います。

■ 事前に周知などアナウンスしていますか？それとも自己判断で実施するのですか？



有事発生時のシチュエーションにもよりますが、基本的には社内ルールに基づいて、動くようになります。

例えば、前日定時後以降で天候が荒れそうだとか、当日朝に発生したものについては、コーポレート管理部より WowTalk を通じて「本日の出社および業務について」という内容のメッセージが通知されます。

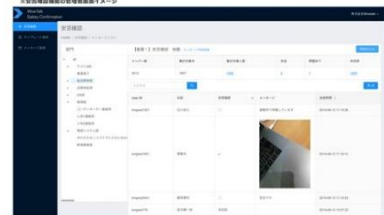
その後のアクションに関しては、各部門の上長と WowTalk にて連絡を取り合い、ケースバイケースで“自己判断で”というシーンも出てきますが、基本的には会社の事前に決められたルールに則りつつ、適宜上長に相談して行動するように決められています。

※普段から PC を持ち帰ってないメンバーに関しては、普段使っている PC の持ち出しや、デスクトップの場合は貸し出し用の PC を用意しています

■ どうしても会社へ行かねばならない場合はどのように対処していますか？

まず、安否確認が必要な場合は、その旨を WowTalk 経由で会社（緊急対策チーム）ないし上長に伝達します。そのうえで、（交通機関が正常に動いているなど）出社可能な状況で、かつ急ぎの“会社でしか行えない業務”がある場合は、上長と相談し、会社として許可した場合にのみ GO サインを出すことになっています。幸いにして、ワウテック社として分社化した 2017 年 4 月～はそのような状況がないため、実際にこうした状況というのは実績としてないのですが、そのようなルールになっております。

■ B C P 時のテレワークをしている様子、シーン、等画像をお寄せください。



<画像左上>

避難訓練時に社員 1 人ひとりに配布されているヘルメットをかぶり、非常階段で移動

<画像中央上・画像右上>

地上に降りてきた際、集合場所・最新情報・各メンバーとのやり取りを WowTalk で確認

<画像左下>

WowTalk の安否確認機能の画面。文言はテンプレート設定でき、即座に現状把握できる

<画像中央下>

WowTalk の安否確認機能で一時回答。その後は通常の WowTalk でコミュニケーション

<画像右下>

WowTalk の安否確認機能の管理画面